

令和5年度の宮津市行政 施策・予算に関する要望

宮津商工会議所

令和4年11月15日

宮津市長 城崎 雅文 様

宮津商工会議所
会頭 今井 一雄

令和5年度の宮津市行政施策・予算に関する要望

平素は、宮津商工会議所の事業活動に対し、格別のご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

宮津市におかれましては、新型コロナウイルス感染症の影響や原油・物価高騰などへの対応として、各種支援措置を講じていただき、深く感謝申し上げます。

また、本年は当会議所が要望した第二弾の「宮津市プレミアム付商品券」の実施や「創業・デジタル化」対応への支援制度を継続実施していただき重ねて感謝申し上げます。

さて、コロナ禍で中小・小規模事業者の資金繰りを支えた実質無利子・無担保融資の元金返済が本格化する見通しとなっていることに加え、原材料・燃料価格の高騰や円安の影響などが、事業者の資金繰りを一段と悪化させ、そのことが事業継続・雇用維持を諦めて休廃業に繋がるのではないかと大変懸念しております。

一方、中小・小規模事業者は、「ウイズコロナ」・「ポストコロナ」の時代に対応するための設備投資、IT導入、販路開拓等による幅広い生産性向上への取り組みが求められています。

宮津市におかれましては、こうした実情をご賢察いただき地域の雇用と経済を支えている中小・小規模事業者等の経営安定が図れるよう、厳しい財政下ではございますが、ご支援を賜りたく令和5年度の宮津市行政施策・予算編成にあたり、次の項目を要望いたします。

【要望項目】

1 中小・小規模事業者への支援に関すること

(1) 新型コロナウイルス感染症関連融資の据置期間が終了し、返済が本格化しますが、コロナの長期化、物価上昇やウクライナ侵攻の影響などにより、中小・小規模事業者の経営環境は大変厳しい状況が続いており、据置期間の延長・返済猶予などを含む既往債務の借り換え、条件変更等への柔軟な対応について国及び京都府に対して働きかけをお願いします。

(2) 新型コロナウイルス感染症関連融資の据置期間の終了により、宮津市における本制度の利子補給制度も終了します。一方で、中小・小規模事業者の資金繰りは依然として厳しい状況が続いております。

つきましては、新型コロナウイルス感染症関連融資の据置期間終了後も、引き続き利子補給について支援をお願いします。

また、新たな借り入れによる信用保証料についても、京都府の支援制度と併せて支援をお願いします。

(3) 当会議所が10月に実施した「みやづ経済ダイジェスト」調査では、現在直面している経営上の問題点は、「仕入価格上昇」が一番多く、今後、求められる施策や支援策では、「原材料・燃料価格の高騰対策」が一番多い状況であります。

中小・小規模事業者の原材料・燃料価格の高騰による影響を軽減するため宮津市独自支援策の継続をお願いするとともに、国及び京都府に対しても支援施策継続の働きかけをお願いします。

(4) 宮津市においては、本年度販路開拓やデジタル化対応を支援する「宮津事業者成長支援補助金」や新規創業や業種転換を支援する「宮津市ビジネス振興補助金」を実施していただいておりますが、令和5年度も引き続き本制度を継続していただきますようお願いします。

(5) 令和5年10月に実施予定の消費税インボイス制度に向けて、事業者の負担軽減を図るため、会計システム導入に活用できる補助金の

拡充や、インボイス制度への対応を通じて経営のデジタル化を加速させるための総合的な支援策をお願いします。

- (6) コロナ禍を機に事業活動のデジタル化は急激に加速しておりますが、当地域ではIT人材不足は喫緊の課題となっております。

中小・小規模事業者への支援として、専門家や副業プロ人材などで構成される「宮津市版デジタル化応援隊(仮称)」の創設や、地域でのデジタル基盤の底上げのための市民向け「スマホ講座」の実施など地域の人材育成策を講じていただきますようお願いいたします。

- (7) 新規創業や業種転換にチャレンジする事業者の取組みを加速させるため、できる限り要件の緩和や手続きの簡素化、申請期間の長期化を図り、広く周知に努め、多くの事業者が活用できるようお願いします。

- (8) 本年実施した「宮津市プレミアム付商品券」の取扱店アンケート調査を10月に実施し、回答数の82%が今後も「プレミアム付商品券」を実施してほしいという結果であり、物価高騰の中で市内消費喚起及び従業員の生活支援を図るため令和5年度も「宮津市プレミアム付商品券」事業が実施できるよう予算措置をお願いします。

- (9) 宮津市で計画されている公共事業等の前倒し発注をお願いするとともに、入札、発注にあたっては、地元業者を優先するようお願いいたします。

また、積算から入札までの短期間でも原材料等高等の影響が深刻であるため、積算価格の柔軟な対応をお願いします。

- (10) 中小・小規模事業者が取り組む大規模災害等の有事の際のBCP(事業継続計画)や事業継続力強化計画において、事業者の防災や減災に対する取り組みへの補助金制度の創設をお願いします。

併せて、事業者を支援する事業継続力強化支援計画の早期策定を宮津市と協働でお願いします。

2 観光回復・産業振興に関すること

- (1) 国の全国旅行支援が10月11日から開始されましたが、施策終了後もインバウンド本格回復まで需要喚起策に中断のないよう宮津市独自の支援策を講じていただきますとともに、京都府及び国に対して新たな観光需要喚起策の創設などの働きかけをお願いします。

- (2) 観光事業者においては、ポストコロナを見据え観光庁の事業を活用し、宿泊施設や観光施設の高付加価値化に資する施設改修を実施していますが、令和5年度も本事業が継続されるよう京都府及び観光庁への働きかけをお願いします。
併せて、令和5年度も引き続き宮津市独自の支援策の継続をお願いします。

- (3) 当会議所では、ポストコロナを見据え海を活用した観光振興が重要であると考えております。
つきましては、クルーズ客船の宮津港への沖止めによる宮津・天橋立をはじめとしたオプションルツアーが実施されますよう、宮津港へのクルーズ客船の寄港誘致について京都府をはじめ関係機関への働きかけをお願いします。

- (4) 2025年4月から開催される「大阪・関西万博」には、インバウンドをはじめとし国内外から2800万人の来場が想定されており、海の京都DMO等と連携し宮津・天橋立エリアへの誘客に向けた広報宣伝活動等の充実強化をお願いします。

- (5) 宮津市においては、島崎エリアの宮津会館、歴史の館、旧ふれあい交流館、旧労働会館、旧図書館及び市有敷地を民間資金等で地域活性化施設に整備することを検討されるとお聞きしております。
当会議所では、島崎エリアの民間活用による再開発が中心市街地の活性化に繋がるものと期待しており、再開発の具現化に向けまして取り組みを推進していただきますようお願いいたします。

- (6) 宮津エネルギー研究所の再開発については、再稼働が難しい中で本研究所エリアを京都府の「産業創造リーディングゾーン(仮称)」に位置付けをしていただけるよう京都府への働きかけをお願いするとともに、企業誘致による産業振興に向けた取り組みを推進していただきますようお願いいたします。

3 雇用対策に関すること

- (1) 雇用調整助成金の特例措置は、事業継続・雇用維持に対する効果が大きいことから、コロナ禍が収束し需要が回復するまで、雇用調整助成金の特例措置を継続するよう国及び京都府に対して働きかけをお願いいたします。

- (2) 市内の事業所における人手不足は深刻な状況であり、多く事業所が就職フェアへ出展をされています。

一方で、フェアへの参加者(求職者)が少ない状況であり、その要因は、限られた情報発信に留まり、求職者に対してタイムリーな雇用対策情報が届いていない状況であると考えております。

つきましては、各市町村の就職フェア等の雇用対策情報を集約するプラットフォームの構築と高校生や大学生が就活情報を気軽にSNS等で収集できる仕組みづくりについて京都府への働きかけをお願いいたします。

- (3) 当市では、少子高齢化、都市部への若年層の人口流出などにより若者の人材確保が大変厳しい状況であります。

市内事業所の人材確保を支援するため正規・非正規職員を雇用した事業者に対する支援制度や新規学卒者、U・Iターン者が市内事業所に就職した際の、就職者への就業支援制度の創設について検討をお願いいたします。

併せて、外国人技能実習生を雇用する事業所側の負担を軽減するための支援策についても検討をお願いいたします。

4 商工会議所の基盤強化に関すること

宮津商工会議所が行う中小・小規模事業者への支援活動に支障をきたさないよう、またより充実した支援ができるよう組織の運営基盤強化として安定的・継続的な予算措置を次のとおり要望します。

- (1) 宮津市商工業振興補助金（商工会議所経営改善普及活動等運営支援事業）につきましては、京都府から宮津市へ令和4年10月25日付け4中総第567号で通知のとおり、京都府小規模事業経営支援事業費補助金の2分の1相当額以上の財政支援をお願いします。
- (2) 地域振興事業に従事する一般職員の人件費につきましては、対象経費の80%の財政支援をお願いします。

5 まちづくり要望に関すること

今後の地域の活性化・産業振興を図るうえで、次の要望事業(新規・継続)について、具現化に向け宮津市としてお取り組みいただくとともに、国及び京都府に対して働きかけを強力に行っていただきますようお願いいたします。

【新規要望事業】

- 京都府立海洋センター及び栽培漁業センターの整備について
- 京都府立海洋高等学校の仮設寮及び新「黒潮寮」の整備について
- 「みなとオアシスたいみやづ」のエリア拡充の検討について

【継続要望事業】

- 天橋立の世界遺産登録について
 - 宮津エネルギー研究所の再開発について
 - 「丹後歴史文化博物館」（仮称）の整備促進について
 - 京都府立医科大学北部医療センターの整備促進について
 - 国道178号(宮津市日置地区～伊根町)強靱化対策の促進について
 - 山陰近畿自動車道(京丹後大宮IC～豊岡市)の早期整備について
 - 京都縦貫自動車道4車線化(園部IC以北)の推進について
 - 宮津港へのクルーズ客船の寄港誘致について
 - 「大学入学共通テスト」丹後会場の設置について
 - 島崎エリアの民間活用による再開発の推進について
- 以上